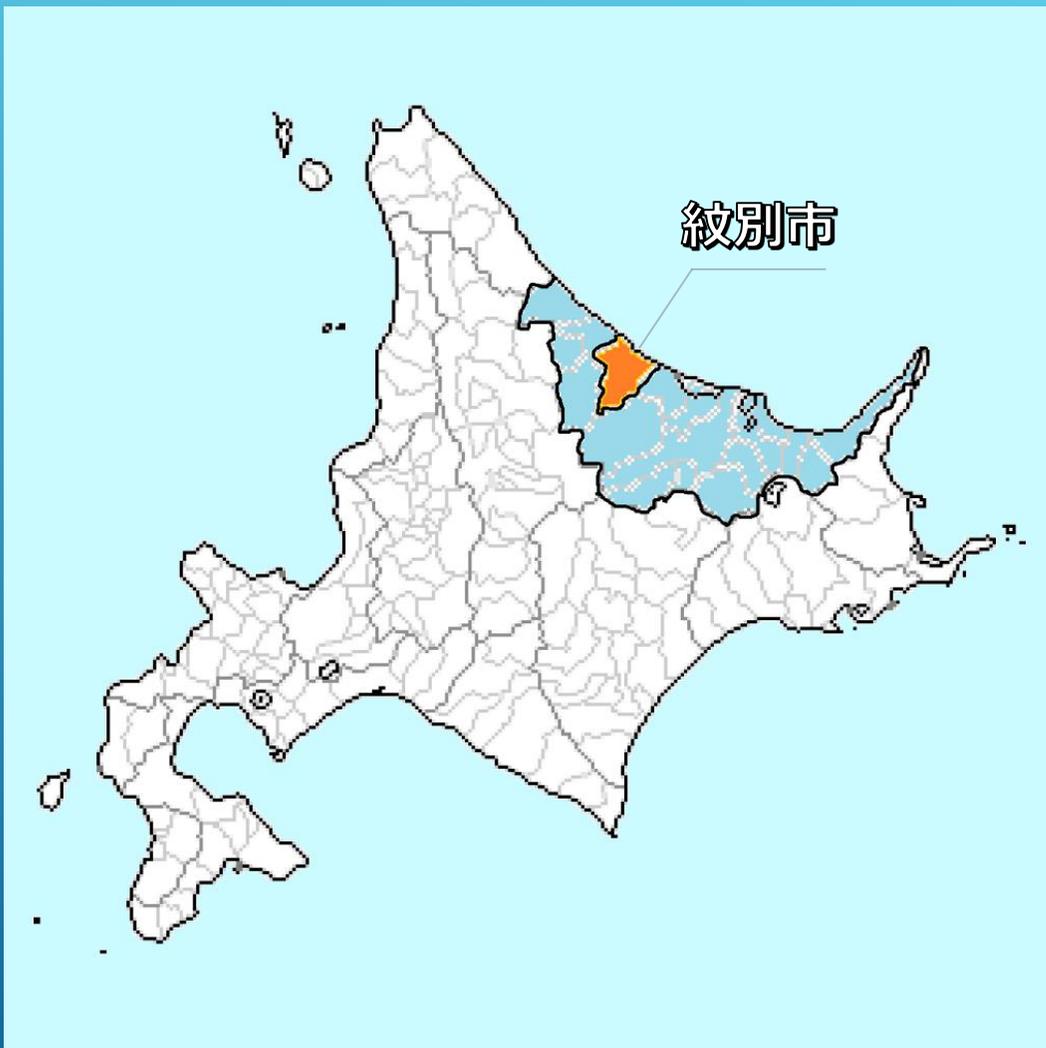


総合教育会議及び 教育委員会会議の 取組について



北海道紋別市教育委員会教育長 堀籠 康行
学務課庶務係長 中山 広勝

第8回「令和の日本型学校教育」を推進する地方教育行政の充実に向けた調査研究協力者会議資料



紋別市

人口 20,773人 (2022年9月30日現在)

面積 830.70km² (全国57位)

小学校6校、中学校3校
児童生徒数 1,192名 (2022年9月30日現在)

オホーツク総合振興局

3市14町1村 人口7位 面積2位 / 14振興局中

人口 266,974人 (2022年8月31日現在)

面積 10,691km² (岐阜県10,621km²とほぼ同じ)

小学校74校、中学校45校、義務教育学校3校
児童生徒数 17,791名 (2022年5月1日現在)

○住民に開かれた教育行政を目指す取組

～総合教育会議、教育委員会会議等での実践～

はじめに

教育行政は、首長の所管とする一般行政から独立した合議制の教育委員会を執行機関としています。教育委員会は教育長と4人の教育委員（条例により人数が異なる）により構成され「政治的中立性の確保」「継続性・安定性の確保」「地域住民の意向の反映」等が合議制の理由とされています。

平成27年に施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正は、教育委員会制度の課題として指摘されていた以下の点の解決を目指したものとされています。

- ・ 権限と責任の所在が不明確であること
- ・ 地域住民の意向を十分反映していないこと
- ・ 教育委員会の審議等が形骸化していること
- ・ 迅速さ、機動性に欠けること

この課題のうち、権限と責任の課題及び迅速さ、機動性の課題は、教育委員長と教育長を一体化した新教育長の設置により、地域住民の意向反映の課題は首長が教育長を直接指名することや総合教育会議などで関与を強めることで解決を図る方策が進められました。

- ・ ただ、地域住民の意向反映の解決方策である総合教育会議の開催回数は、全国的には年ごとに減少していると言われており、改善の余地があります。
- ・ さらに、教育委員会の審議は形骸化しているとの指摘もあり、その理由は、教育委員が十分な情報を持つことが難しいことや小規模市町村教育委員会の事務局体制が不十分であることが要因とされています。
- ・ これら教育委員会制度の課題は、住民に教育行政の理解を進め、住民の意見を取り入れる機会を増やす各種会議を活用することで、改善が期待できます。
- ・ 北海道紋別市では、令和2年から総合教育会議、教育委員会会議、学校運営協議会など、住民の教育行政への理解を深め、広く住民の意向を聞いていく会議について、さまざまな開催の工夫を行い、住民に開かれた教育行政を目指しています。

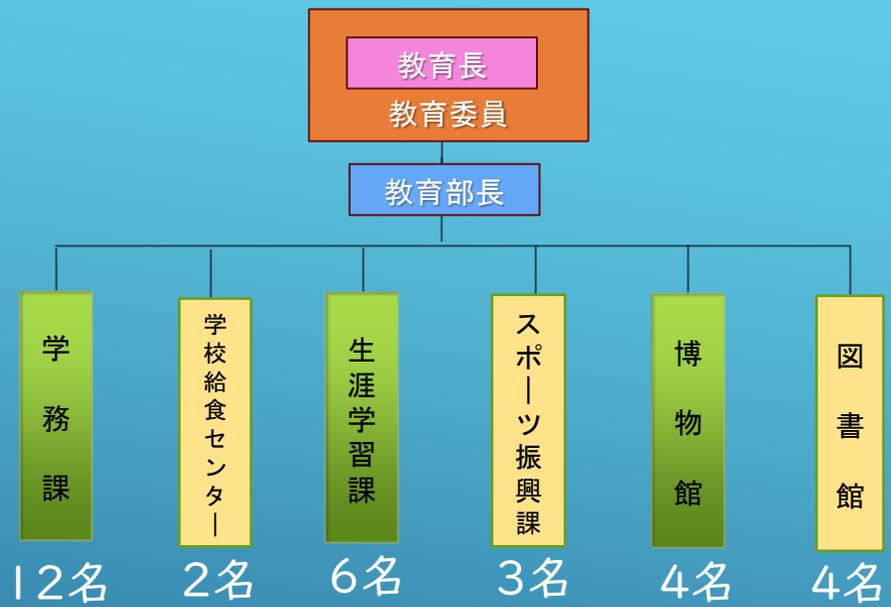


紋別市教育委員会組織図

令和4年4月1日時点

教育委員会機構図

職員総数33名



市長権限である総合教育会議に関する事務については、学務課庶務係が補助執行

主な業務内容

教育委員会

- ・ 学校教育に関すること
- ・ 生涯学習及び青少年に関すること
- ・ 体育、スポーツの振興に関すること
- ・ 芸術、文化活動の振興及び支援に関すること
- ・ 文化財、歴史的建造物等の保護・保存に関すること
- ・ 高等学校の支援及び紋別市学生寮に関すること
- ・ 学校図書館の支援に関すること

紋別市役所組織図

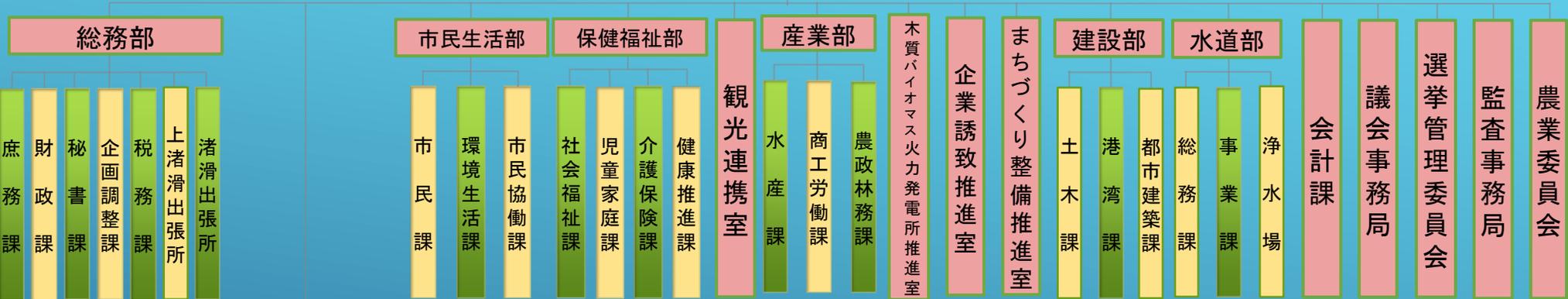


令和4年4月1日時点

職員総数254名

市役所機構図

市長
副市長



市役所

総務部

- ・市政の総合企画及び調査
- ・公聴活動、広報に関する事
- ・財政、入札等に関する事
- ・市税の賦課、徴収 等

市民生活部

- ・戸籍及び住民基本台帳等手続
- ・国民健康保険、国民年金手続
- ・環境衛生、交通安全に関する事
- ・医療給付に関する事 等

保健福祉部

- ・高齢者、障害者及び児童等の福祉に関する事
- ・福祉施設、社会援護に関する事 等

産業部

- ・水産業の振興奨励に関する事
- ・商工業の振興、労政に関する事
- ・バス等交通対策に関する事
- ・農林業及び畜産業に関する事 等

建設部

- ・土木、港湾に関する事
- ・都市計画、建築、営繕及び公営住宅に関する事 等

水道部

- ・水道、下水道に関する事 等

主な業務内容

○総合教育会議、教育委員会会議開催の工夫

◇市の教育施策の広報・普及の場

◇「承認」主体の会議から「議論」主体の会議・「広報」の会議へ

◇教育への無関心・無批判は教育環境の悪化を招く

○総合教育会議

【目的】 会議の公開及び報道等により、市民からの教育活動への関心を引き、意見をもらう環境を整えることで、よりよい教育行政を目指す。

◇教育委員が参加しやすいよう、教育委員会定例会（月1回13時30分から）後に総合教育会議（15時から）を設定している。

会場：文化会館⇒市役所120m（徒歩1分）

◇総合教育会議に首長部局（政策担当部局）の出席、参加を図ることで、SSW・SCの増員等、予算が必要な施策の実現に繋がった。

◇テーマによって福祉担当部局や市民活動担当部局の出席も行っている。

◇外部有識者の参加による効果（不登校対策等のテーマでは、適応指導教室指導員、SC、SSW、中高生の居場所づくりの代表が参加し、生の声を伝える）

◇今後の活用方針、テーマにより、会議に学識経験者などの参加を図り、理解促進を図っていきたい。

○北海道紋別市総合教育会議の開催状況

開催日	議題
令和2年2月27日	総合教育会議について
令和2年3月26日	令和2年度紋別市学習指導の充実に向けて
令和2年4月16日	令和2年度紋別市児童生徒の体力向上に向けて
令和2年5月14日	不登校児童生徒への対応について
令和2年6月18日	GIGAスクール構想について
令和2年7月16日	コミュニティ・スクールについて
令和2年9月17日	紋別市教育大綱の改定について
令和3年1月21日	紋別市教育大綱（素案）について
令和3年2月18日	地域部活動について
令和3年3月25日	紋別市教育大綱について
令和3年4月15日	紋別市新型コロナウイルス感染症対応について
令和3年5月13日	成年年齢の引き下げに伴う対応について
令和3年7月29日	住民に開かれた教育行政を目指す取組について
令和3年9月16日	令和3年度紋別市の学力状況について
令和3年11月18日	不登校について
令和4年1月20日	紋別市の学力について
令和4年2月17日	紋別市の体力・運動能力について
令和4年4月21日	小中学校の統合・再編について

参考：会議録（紋別市役所HPで公開）

<https://mombetsu.jp/soshiki/kyouiku/2020-1130-1629-96.html>

令和3年度 第5回紋別市総合教育会議 午後3時00分開会

○宮川市長
定期になりましたので、令和3年度第5回紋別市総合教育会議を開催いたします。進行につきましては、私が務めさせていただきます。
本日は、「不登校について」を協議事項として取り上げます。総合教育会議設置条例第4条において、総合教育会議は原則公開としておりますが、「個人の秘密を保護するため必要があると認めるとき、会議の公正が害されるおそれがあるとき、又はその他公益上必要があると認めるときは、非公開とすることができる」となっております。
本日の協議事項は、非公開とすべき協議事項であるため、非公開としてよろしいでしょうか。

○各委員
異議なし

○宮川市長
それでは、そのようにさせていただきます。協議事項（1）不登校について、事務局から説明をお願いします。

○中学学習部長
それでは、協議事項（1）不登校について説明させていただきます。
紋別市総合教育会議設置条例の規定におきまして、「協議を行うに当たって必要であると認めるときは、関係者又は学識経験者有する者から、当該協議等に関する意見を聴くことができる。」と規定されております。本日の総合教育会議には、不登校児童生徒に関わる現場の先生方にお話しいただきました。本日は、それぞれの現場での状況についてお話しいただきました。先方にお話しいただいた後、質疑応答の時間を取らせていただきます。質疑応答が終わりましたら、現場の方にはご退席いただきまして、総合教育協議において協議させていただきますのでよろしくお祈りします。
それでは、初めに本席の不登校児童生徒に対する取組について、私の方から説明させていただきます。
紋別市では、小中学校に在籍する学校不登校児童生徒に対して、教育相談・個別及び集団活動を通して自立心を養い、社会性を身に付け、集団生活への適応を促し学校復帰を援助するために、平成14年度より適応指導教室、通称「ふれ

ているところで、やっつけているところもありますし、報告も受けています。

○後援教育支援アドバイザー
以前は、担任一人に負担をかけるということが見受けられたのですが、今は、学校全体としてチームで対応するようになってきました。学校を訪問した際は、どのように入社しているのかについて話し合います。しかし、十分な時間が取れない状況です。先ほどお話ししたとおり、これからは「大枠」、しっかりとアセスメントをして、支援計画を立てていかねば、なかなか、不登校の解消につながらないと思います。アセスメントがとても大事ですので、その部分は、スクールソーシャルワーカーに関わっていただくことが重要だと考えています。

○宮川市長
話を聞くと、圧倒的にマンパワーの不足というか、それぞれが時間を取れないということになると、もっと関係する方々を積極的に増やしているような対策をしないと、なかなか、実際には難しいという印象を受けました。驚くべき数字なので、これを減らしていくためには、体制を充実させていかないと、難しいと感じております。

○履修スクールソーシャルワーカー
確かに、私もそうですし、カウンセラーの先生も忙しいというか、数の方のこともありますが、数も関係する方々を積極的に増やしているような印象を受けました。驚くべき数字なので、これを減らしていくためには、体制を充実させていかないと、難しいと感じております。

○中崎スクールカウンセラー（連携システムによる参加）
ただ、単純にこういって、ソーシャルワーカーの履修さんや別の別数を増やせばいいかという、それで解決できないことも多いと思います。それこそ、先ほど話があった連携という部分もそうですし、連携では、先ほどの不登校対策委員会に入れてもらえば、それが連携なのかという点ではなくて、その中で、ただだけ情報関係が繋がるかということ、学校がスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをどのように活用できるのかということなど、目に見えない部分が大いにあると思います。もう一つは、学校の先生方への不登校に対する考え方が大きく、私もここ数年、すごく前向きになっているのは、認めておきたいです。先ほど話した通り、先方からスタートしなければならぬので、学校の先生方は学校に働きかけなければならぬと考えている方が多いので、まなびと指導できないという先生



北海道紋別市総合教育会議の様子

○総合教育会議が発端となった施策と効果

《直接的効果》

- ◇不登校対策のためのSSW・SCの増員
- ◇「市民に開かれた教育行政」との評価（報道機関・市議会から）
- ◇学力対策（平均正答率の公表などと合わせて）
⇒関心、批判、対策を求める声

《間接的効果》

- ◇いじめの重大事態の予防
（定期的な開催で重大事態が起きていない確認・認識）
- ◇新型コロナウイルス感染症対策

○出張教育委員会

《発端》

◇教育委員会は公開されているが、ほとんど傍聴者がいなかった

《検討経過》

◇市の面積が広い（昭和29年に合併・旧紋別町、渚滑村、上渚滑村）

◇休日・夜間開催⇒教育委員の仕事や職員の勤務時間の調整が必要

◇インターネット中継

⇒職員のスキル、機材技術的課題、会議運営担当者の負担増

《出張教育委員会の実施》

◇地元の学校なら足を運んでもらいやすい

◇住民の傍聴を直接呼びかけることができる

◇住民と教育委員会の直接対話ができる

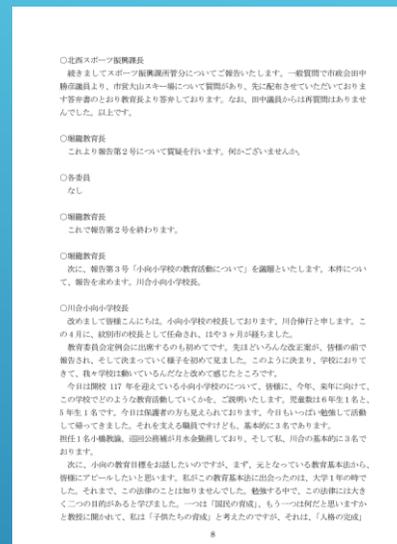
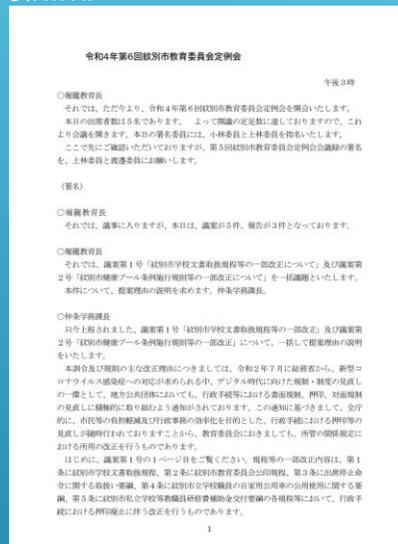
○北海道紋別市出張教育委員会の開催状況

開催日	会場	議案等
令和2年 10月29日	小向小学校体育館	<ul style="list-style-type: none"> 経過報告・今後の予定について 令和2年度教育委員会各課事業結果（前期）について 紋別市青少年問題協議会委員の委嘱について 小向小学校の教育活動について
令和3年 6月17日	上渚滑小学校体育館	<ul style="list-style-type: none"> 紋別市携帯電話の取扱い及び情報モラル教育の推進等に係る基本的な指導方針について 経過報告・今後の予定について 上渚滑小学校の教育活動について
令和3年 10月28日	渚滑中学校体育館	<ul style="list-style-type: none"> 紋別市立学校における働き方改革アクションプラン（第2期）の制定について 経過報告・今後の予定について 令和3年度教育委員会各課事業結果（前期）について 渚滑小学校の教育活動について 渚滑中学校の教育活動について
令和4年 6月23日	小向小学校体育館	<ul style="list-style-type: none"> 紋別市学校文書取扱規程等について 紋別市健康プール条例施行規則の一部改正について 紋別市少年補導センター設置規則の一部改正について 小向小学校の教育活動について 等

(令和2年10月～令和4年6月)

参考：会議録（紋別市役所HPで公開）

<https://mombetsu.jp/soshiki/kyouiku/gakumu/kyouikuiinikaikaisaizyoukyou.html>



北海道紋別市出張教育委員会の様子

○教育委員が学べる環境

◇他の自治体教育委員会への研修視察

(令和2年2月 埼玉県戸田市教育委員会視察)



◇各種研修参加

開催月日	主催	名称等	内容
R3.11.15	北海道	令和3年度市町村教育委員会新任委員研修会 (Zoom)	授業改善、ICT活用、感染症対策に係る講義
R4.1.13	北海道	オホーツク管内市町村教育委員大会に代わる研修 (Zoom)	初等中等教育の動向、カリキュラム・マネジメントに係る講和
R4.2.10	文部科学省	令和3年度第4回市町村教育委員会オンライン協議会 (Zoom)	地域と学校の連携・協働、学校における働き方改革について

総合教育会議・教育委員会会議の活性化には、
教育委員に十分な知識を伝え、意欲を向上させる仕組みが必要